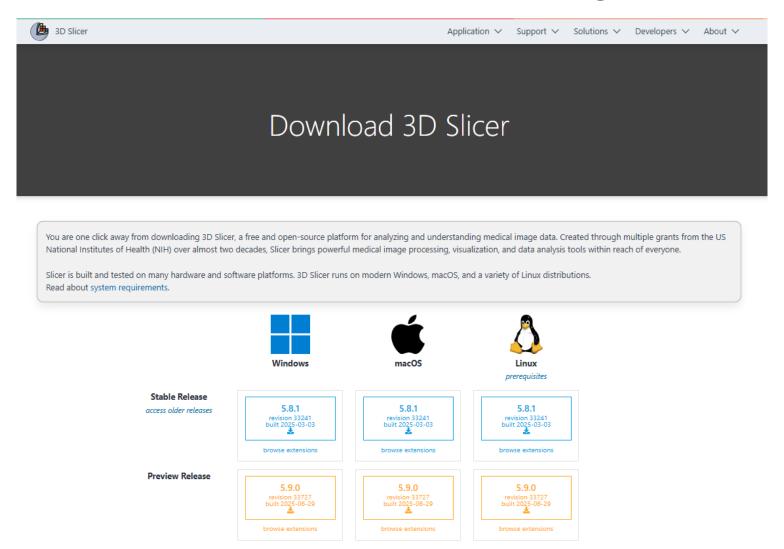
3Dデータの開き方 3D Slicer

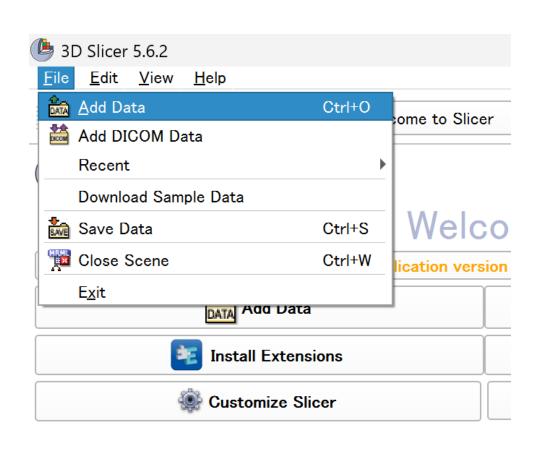
作成: 室生 暁

3D Slicerというフリーソフトをダウンロードしてください (無料)

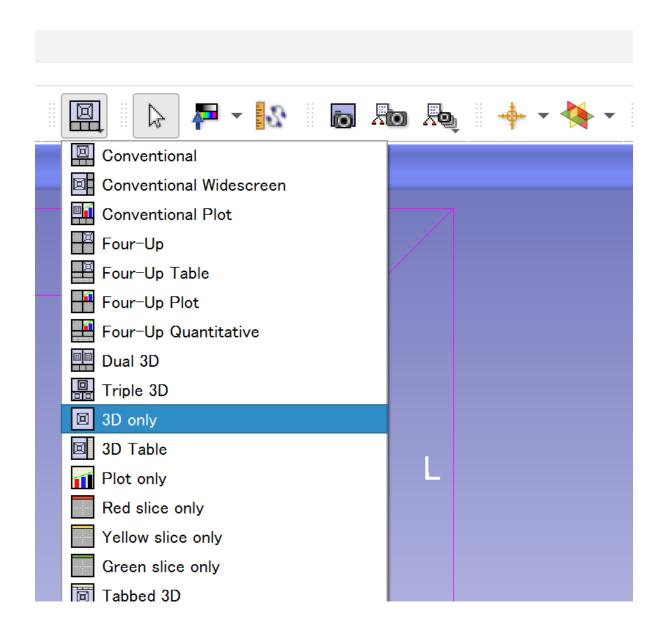
https://download.slicer.org/



左上のFile>Add DataでSTLファイルを取り込み (複数取り込みOK、ファイルのドラッグ&ドロップでも取り込めます)



画面の設定を3D onlyにする



3D閲覧のための基本動作

構造物を回転

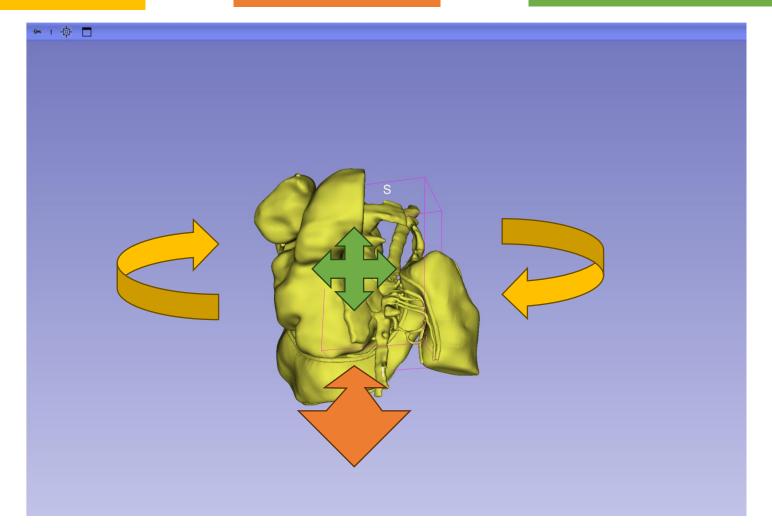
マウスを左クリックしながら動かす

拡大縮小

マウスのスクロール

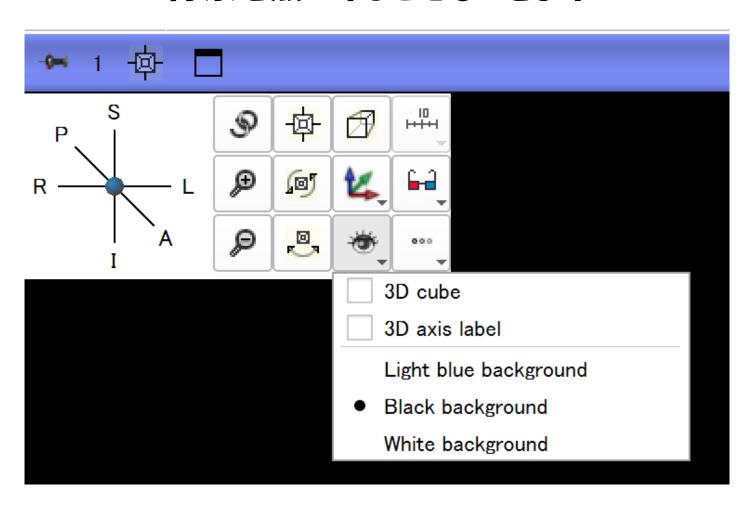
平行移動

マウスのスクロールボタンを押しながら動かす



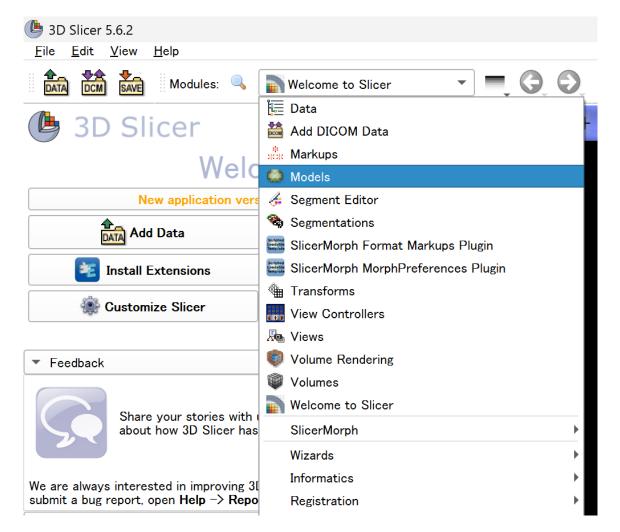
Cubeやlabelを非表示にする

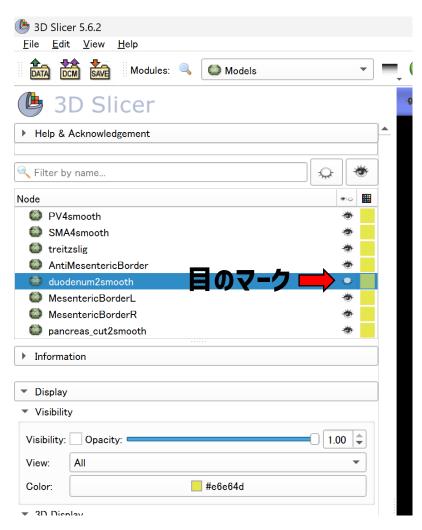
左上のピンのマーク>目のマークから3Dcubeや3Daxislabelのチェックを外す 背景を黒にすることもできます



構造物の表示/非表示の切り替え

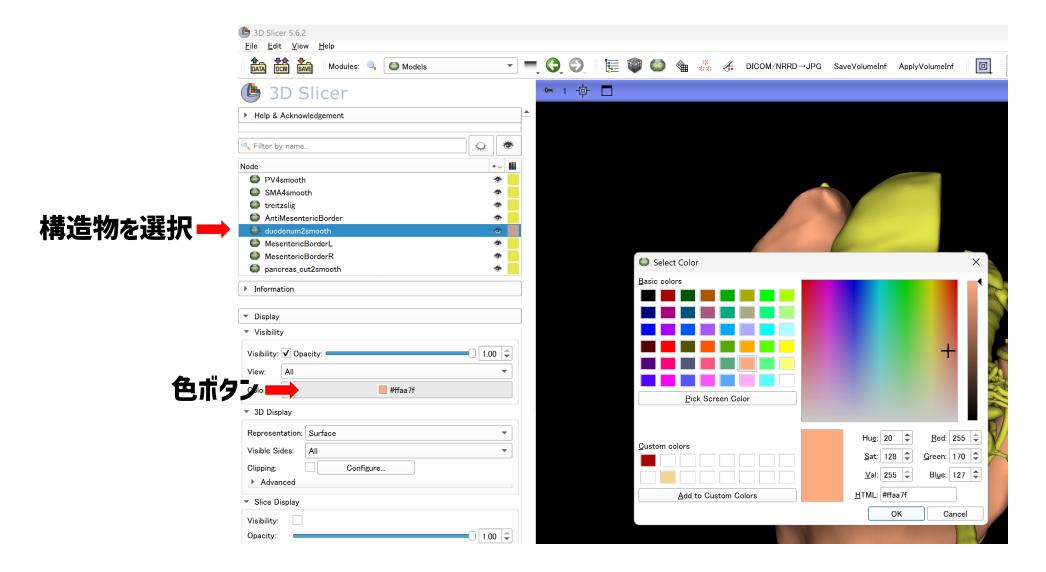
画面上部のWelcome to SlicerのところをModelsというモジュールに切り替え各ファイル名の右側の目のマークをクリックすると、表示/非表示が切り替わります



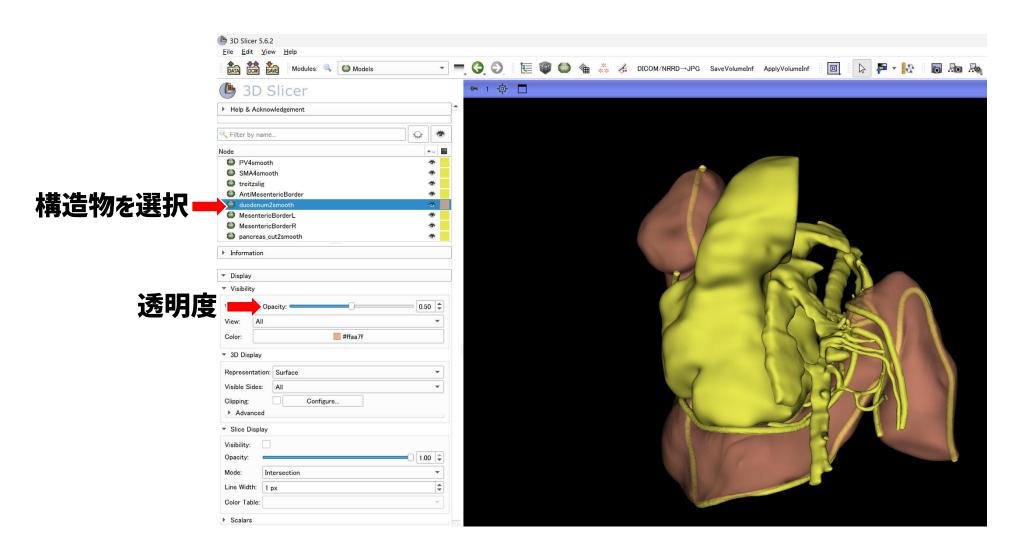


構造物ごとに色をつける

左側のボックスで構造物を選択し、その下の色ボタンを押して、色を選択

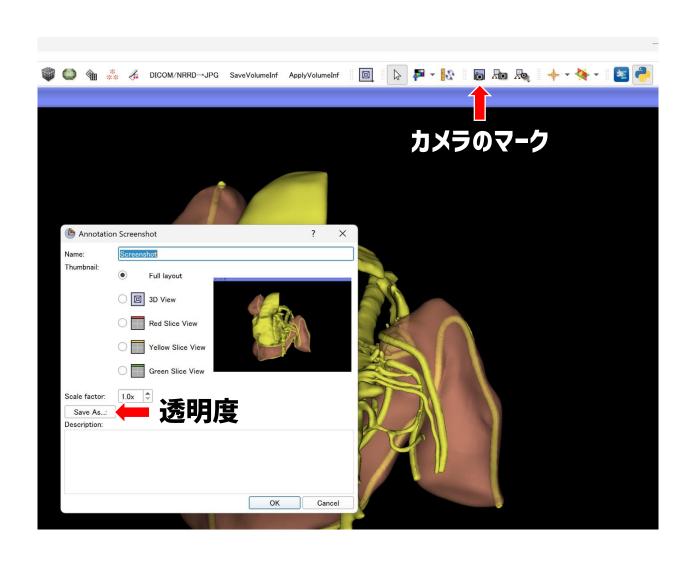


構造物ごとに透明度を変更する 左側のボックスで構造物を選択し、Opacityを変更する(透過率)



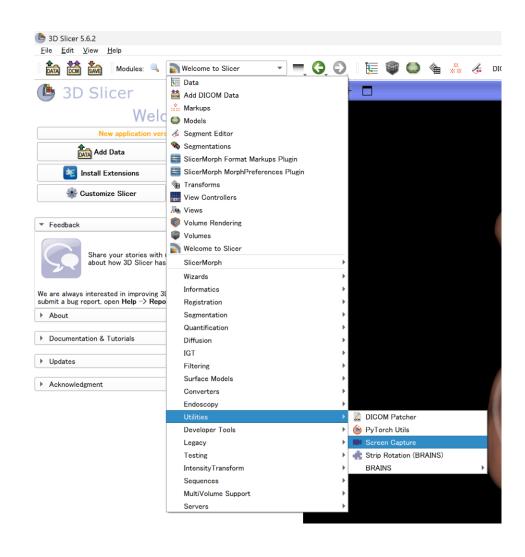
画面を静止画として保存する(キャプチャ)

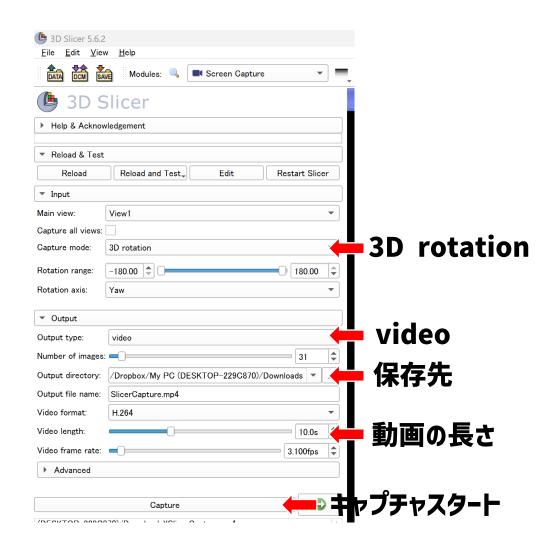
上のツールバーにあるカメラのマーク>Save Asで名前を付けて保存



動画として保存する(キャプチャ)

上のツールバーにあるカメラのマーク>Save Asで名前を付けて保存





現在の表示状態(色など)を保存する

左上のSave>Change directoryで保存先を決めてSave ※次回開くときは3Dslicerで.mrmlファイルを開けばよい

